



末吉美帆子 6 月議会一般質問

「まちの未来図をいっしょに描きましょう！」
「まちを変えるのは私たち市民 私たちのまち私たちの手で」

- * ごみゼロ実現 (生ごみバイオガス・紙おむつリサイクル)
- * スマートシステム (低炭素環境配慮型) 社会へ
... 街路灯 LED 推進は? 車両やエレベータ管理に競争原理を!
- * 駅前帰宅難民対策にマンション管理組合と連携を
- * 災害時にマンション受水槽の活用を
- * 福祉避難所の充実と周知を
- * 療育支援の一元化 (国リハ・秩父学園と連携)
- * 就労支援センターは「仕事」開拓を!
- * 図書館は人を集める努力を
(高齢者・学校・子どもへのアプローチ)
- * 老人憩の家の充実 (高齢者に椅子を)
- * 要援護高齢者調査の年齢変更を見直すのか?
- * 「市長への手紙」に返事はいらぬのか?

「狭山ヶ丘中エアコン」請願採択!!



「防音校舎に関する平成 19 年以降の整備方針」を、平成 18 年 2 月、当時の斎藤市長が決裁しました。経過として「東京防衛施設局より、防音工事には温度保持(暖房)とともに除湿工事(冷房)を行い夏期の児童生徒の教育環境改善をするよう再三指導があった」と書かれています。

以降、国の基準(うるささ指数)を超える3校優先に工事を施工、宮前小は既に完了。(北中小は予定未定) 当麻市長時代、狭山ヶ丘中の防音工事が完了し、平成 23 年は耐震工事の先行実施と冷房の見積設計を行いました。今年 3 月、予算から藤本市長が設置目前の冷房予算をゼロに削減。肝心の「防音対策解消策」には一切触れないままの市長説明に納得できない保護者中心に 16000 筆もの署名とともに請願が提出されました。

請願は採択されました。(反対した議員「おおぞら」「つばさ」6名) しかし市長は「決して翻意しない」と述べています。「エアコンが騒音か否か」と論理がすり替わりがちですが、本質は「入間基地騒音対策」です。防音校舎は通風が悪く猛暑の生徒の健康が心配です。公平な教育環境の整備は行政と市民の責務です。

福祉避難所の充実と周知を

東日本大震災では医療的ケアの必要な方が病院で断られました。要援護者の「福祉避難所」として協定している国立秩父学園・リハビリテーションセンターは医療関係者がおり宿泊施設・医薬品備蓄もあり、3.11 でも受入れる体制で待機したそうです。安心ですね。しかし所沢市は直接打ち合わせした事がなく、障害者への広報もありません。日常の信頼関係を築き、市民への広報も進めるよう要望しました。

老人憩の家で「正座が辛い」との声をよく伺います。「利用者の声をよく聞き、高さのある座椅子の整備充実」を要望しました。時代に合わせた施設整備が重要です。楽しい外出や交友で、健康長寿が実現しますように。



入間市の歯科医院に入間市の「子育てわくわくマップ 2012」という冊子が置いてありました。遊び場情報に始まって、幼児サークル、子どもが集える場所、幼稚園・保育所・一時預かり、マタニティ情報に、病院・歯医者、困ったときに相談できるところも載っています。とても丁寧に作られていて、役立ち情報が満載です。子育て真っ最中のママパパにも、ママパパ予備軍の人たちも、応援しようと思っいるおじいちゃん・おばあちゃんたちにとっても最強のマップだと思いました。マップ誕生から 8 年だそうです。(「入間子育てわくわくマップ」で検索可能) とても良いお手本がありますので、参考にさせて頂いて所沢市の「子育てわくわくマップ」を作りませんか? (ABchan)



末吉美帆子のブログ・ツイッター
末吉美帆子 検索 クリック



日々の課題や議会の報告を出来る限りブログやツイッターに書き込んでいます。また議会の録画中継は所沢市役所ホームページで見ることができます。ぜひご覧下さい。

岩手・宮城・福島 3 県を訪れた。

福島県はあちこちに放射線測定器設置されている。仮設住宅で「がんばれと言われても何を...」と涙ぐむ生活クラブ組合員。

宮城県では廃墟に解体されないままの住宅。「一年以上経つのになぜ?」折しも石巻市では議会百条委員会に建設業代表者が呼ばれ、復興に名を借りた金儲けと利権が明らかになりつつある。

岩手県では復興かき小屋で美味しいかきを食べた。各港の地盤は 1 m 以上沈下した。海洋がれきとともに今後の漁業が憂慮される。沿岸部復興は漁業復興だからだ。仮設では「あと 2 年で退去、ばらばらになる。自立は長い道のり。忘れないで見守ってほしい」と口々に言われた。

「現地に行かれないけれど心配している。応援している」という方がたくさんいることを私は知っている。「決して忘れません」とお伝えしたい。私たちは皆さんにだけ「がんばれ」とは言わない。一緒に生きていきましょう。

今年は既に 4 回行ったがあと数回は 3 県に行く予定だ。私たちにできること、やらなければならないことをやりましょう。

(MIHOKO)

【一般質問その後】

市内小中学校 47 校が東電から PPS(特定規模電気事業者)に切り替わります! 「長期休暇・夜間是不使用の教育施設は PPS に最適」と 3 月議会で指摘した甲斐がありました! 1 億 8000 1 億 6700 万円と 7.2% 削減効果。今回はリースによる街路灯 LED 化促進を提案。まだまだ行政には節電と削減の余地あり! 頑張ります!!

【一般質問その後】

「市政情報をツイッターでも発信!」
大震災時、イギリス居住の家族が発信したツイッターが広がり、気仙沼市の公民館屋上で火災で孤立した 400 人が東京消防庁により全員救助されました。通信網がマヒする中でツイッターの威力が発揮された好例です。「市役所もツイッターの配信を!」と一般質問で要望しましたが、7 月から「ところざわほっとメール」と自動連携します。お役立ち情報が届きます! HP からクリック!!
(ツイッターに「所沢婚活」のアカウントもできました。こちらも隠れたお役立ち情報スポット)

市民ネットワークは TPP 反対、脱原発賛成です!